

第228号

# まちのくすりやさん

今回のおはなし



「献血について」



## 南大血について

### 1. 献血カード&献血手帳の更新終了

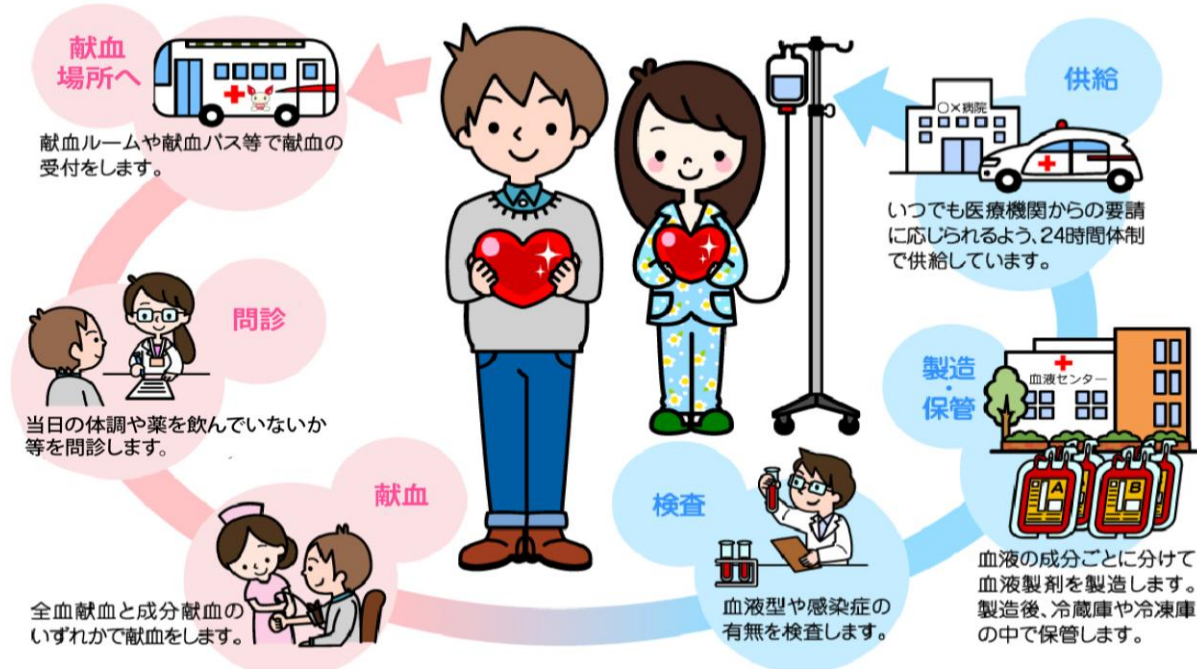
献血カードや献血手帳の新規発行・更新は令和8年1月4日(日)で終了したため、令和8年1月5日(月)から全国の献血会場において、ラブラッド(Web・アプリ)による献血の受付方法に統一されました。カードをお持ちでなくても献血の受付は可能ですが、ラブラッド(Web・アプリ)による献血のご予約・受付にご協力お願い致します。

### 2. 献血の種類

献血には、大きく分けて全血献血と成分献血の2種類があります。全血献血は、血液中のすべての成分を採血する方法で、200mL献血と400mL献血があります。成分献血は血液中の血小板や血漿だけを採血する方法で、血漿成分献血と血小板成分献血があります。



### 3. 血液のゆくえ



## 献血基準

### 献血基準<sup>※1</sup>

項目	全血献血		成分献血	
	200mL献血	400mL献血	血漿成分献血	血小板成分献血
1回献血量	200mL	400mL	600mL以下(循環血液量の12%以内)	
年齢	16歳～69歳 <sup>※2</sup>	男性17歳～69歳 <sup>※2</sup> 女性18歳～69歳	18歳～69歳 <sup>※2</sup>	男性18歳～69歳 <sup>※2</sup> 女性18歳～54歳
体重	男性45kg以上 女性40kg以上	男女とも50kg以上	男性45kg以上 女性40kg以上	
最高血圧	90mmHg以上 180mmHg未満			
最低血圧	50mmHg以上 110mmHg未満			
脈拍	40回/分以上 100回/分以下			
体温	37.5℃未満			
色素素量 (ヘモグロビン濃度)	男性 12.5g/dL以上 女性 12.0g/dL以上	男性 13.0g/dL以上 女性 12.5g/dL以上	12.0g/dL以上 (赤血球数値が標準値にある 女性は11.5g/dL以上)	12.0g/dL以上
血小板数	—	—	—	15万/μL以上 60万/μL以下
年間献血回数 <sup>※3 ※4</sup>	男性6回以内 女性4回以内	男性3回以内 女性2回以内	血小板成分献血1回を2回分に換算して 血漿成分献血と合計で24回以内	
年間総献血量 <sup>※3 ※4</sup>	200mL献血と400mL献血を合わせて 男性1,200mL以内、女性800mL以内		—	—
共通事項	次の方からは採血しない ①妊娠していると認められる方、又は過去6か月以内に妊娠していたと認められる方 ②採血により悪化するおそれのある循環器系疾患、血液疾患、その他の疾患にかかっていると認められる方 ③有熱者その他健康状態が不良であると認められる方			

※1 採血基準は、献血にご協力いただける方の健康を保護するために、国が定めたもので、採血の実施は、医師が問診結果等を踏まえて総合的に判断します。  
 ※2 65歳から69歳までの方は、60歳から64歳までに献血の経験がある方に限られます。  
 ※3 期間の計算は直近の採血を行った日から起算します。  
 ※4 1年は52週として換算します。

### 献血の間隔<sup>※5</sup>

今回の献血	全血献血		成分献血	
	200mL献血	400mL献血	血漿成分献血	血小板成分献血
前回の献血	男女とも4週間後の同じ曜日から			
200mL献血	男女とも4週間後の同じ曜日から			
400mL献血	男性は12週間後、 女性は16週間後の同じ曜日から		男女とも8週間後の同じ曜日から	
血漿成分献血	男女とも2週間後の同じ曜日から <sup>※6</sup>			
血小板成分献血	男女とも2週間後の同じ曜日から <sup>※6</sup>			

※5 期間の計算は直近の採血を行った日から起算します。  
 ※6 血漿を含まない場合には、1週間後に血小板成分献血が可能になります。ただし、4週間に4回実施した場合には次回までに4週間以上あけてください。

## (一社) 浦安市薬剤師会

〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812 (月～金：10～15時)

Fax 047-355-6810

メールアドレス yaku\_ura\_t@urayaku.jp

ホームページ <https://www.urayaku.jp/>